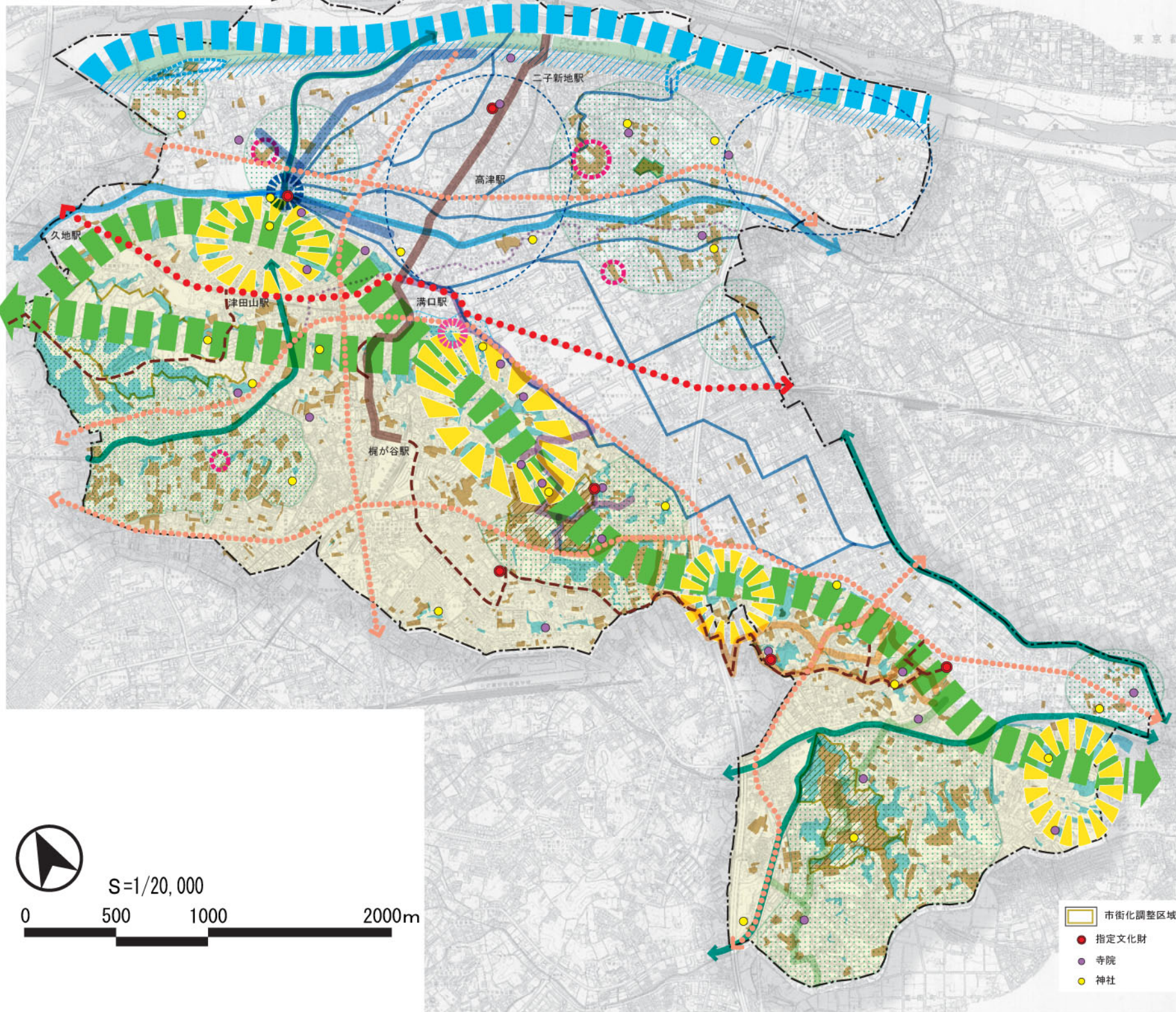


■水・緑のまちづくりの方針



1. 緑のまちづくり方針

- 庄線の緑を保全し、「たまのよこやま」の連続性を再生する
- 庄線を構成する拠点的な緑優先的に保全する
- 多摩丘陵ゾーン
緑に囲まれた良好な住環境の形成
- 街区公園整備を進める地域
- 現存する緑の保全

2. 農地の保全の方針

- 農地の集中している区域
拠点農地の保全
- 高津を特徴づける農業の保全
- 市街化調整区域内農地の計画的な保全
- 現存する農地を保全し、都市型農業を育てる

3. 水のネットワーク方針

- 多摩川の親水性を高める
- 河川敷の拠点的な緑の整備
- 河川敷へのアクセス路の確保
- 河川敷の緑化を推進し
親しみやすいレクリエーションスペースを形成する
- ニヶ領用水
親水性の高い整備を進める
- ニヶ領用水の開渠化・親水化を進める
- 円筒分水
歴史と水の拠点整備
- 旧平瀬川の開渠化・親水化を進める
- 河川の親水化を図る
- 身近な水辺空間である
湧水を守り活かしていく(未)

4. 緑と歴史のみちづくり方針

- 街路樹整備延伸を優先的に進める
- 花と緑の街路整備を進める
- 岡家跡地：緑と歴史の拠点として活用していく

歴史と緑の散策路を整備する

- 「歩きたくなる高津」より
 - 水の歴史をしのぶ道
 - 久本山とお寺めぐり
 - 貝塚と古墳、古代のロマン
 - 緑と畑とお地蔵さん
 - 大山小径で大山詣り
- 川崎の歴史の散歩道より
 - 歴史の散歩道の環境整備

- 市街化調整区域
- 指定文化財
- 寺院
- 神社

